



電気製品のリサイクル材認証サービス

持続可能性をどのように追求しますか？

持続可能性が大きな競争力となっている現在、消費者の目はますます厳しくなり、どのような基準を満たしているかなど、製品の背景に注目しています。

持続可能な経営では、ブランドオーナー、小売業者、製造業者を含むすべての関係者が、明確に定義された目標と、それを達成するためのコンセプトを必要としています。テュフラインランドは、持続可能なビジネスへの移行をサポートします。



リサイクルは循環経済を促進します

社会発展による環境悪化や廃棄物増加のリスクに対応するため、政府や関係機関は、リサイクル材料、リサイクル設計、耐久性強化から始まる循環型経済への対応を奨励しています。持続可能な産業サプライチェーンを構築し、天然資源を節約し、地球温暖化の抑制を図ります。電子・電気製品、プラスチック製品、金属製品、ガラス製品、紙製品などに関連する仕様が策定されています。

リサイクル材料の生産技術と産業エコロジーはますます成熟してきています。多くの国際的なバイヤーやブランドが、製品へのリサイクル材料の応用に注目し始め、環境保護の要件を満たすために、製造過程でリサイクル材料を使用することを製造業者に奨励しています。しかし、最終製品の品質や性能に影響を与えることなく、リサイクル材料をどのように添加するか、また、どの程度の割合で添加するかを見極めることは難しい課題です。適切な管理と製品試験が求められます。

電気製品リサイクル材料認証のメリットとは？

テュフラインランドの専門家は、リサイクル材料や製品への使用割合の検証、リサイクル材マネジメントシステムの審査において豊富な経験を有しています。

テュフラインランドは、製造業者の国際規格ISO 14021 (リサイクル可能、再利用可能、リサイクル材料、リサイクル含有率などの特性) への準拠を支援します。審査に合格すると、認証書、リサイクル材認証 (Recycled Material Verified) マーク、テュフラインランドのCertipediaシリアルナンバーが発行されます。製品が環境に配慮した循環型経済に適合し、要求事項を満たし、品質が保たれていることを市場に証明できます。電気製品リサイクル材認証を取得することで、ブランド価値を高め、他製品との差別化を図ることができます。



リサイクルは循環経済を促進します

- ・リサイクル材料供給業者の監査
- ・リサイクル材料マネジメントシステムにおける製造およびプロセスの有効性
- ・リサイクル材料の出所と種類の確認
- ・リサイクル材料と製品への使用割合の検証
- ・リサイクル材料含有製品の製造能力の検証
- ・製品の法的または安全性試験（機械的試験、化学的試験などを含む）
- ・リサイクル材料管理および製品の法的要件に関するトレーニングサービス



リサイクル材認証サービスプロセス

- 1 申請および自己宣言
- 2 契約（スコープ定義、見積、注文書作成）
- 3 データ・資料収集
- 4 事前審査
- 5 評価開始
- 6 現地審査
- 7 サンプルングとテスト（必要に応じて）
- 8 技術評価（リサイクル材料比率算出を含む）
- 9 認証書の発行
- 10 サーベイランス（年次書類審査、工場検査）

テュフ ラインランド ジャパン株式会社
〒222-0033 横浜市港北区新横浜3-19-5
新横浜第二センタービル
Tel. 045-470-1860

カスタマーサービス
info@jpn.tuv.com
東日本地域 Tel: 045-470-1850
西日本地域 Tel: 06-6355-5400

www.tuv.com

適用範囲



材料の種類

プラスチック、金属、木材、紙、ガラス

製品グループ

電気・電子機器



電動芝刈機



ロボット芝刈機



電動ドリル・
ドライバー



ロボット掃除機

家電



冷蔵庫



コーヒーマーカー



エアコン



食器洗い機

照明器具



屋内・屋外照明器具



ランプおよびチューブ

IT/オーディオ・ビデオ機器



テレビ



デスクトップパソコン/
ノートパソコン



プリンター/
スキャナー



スクリーンプロテ
クター/カバー



スピーカー/
ヘッドセット



アダプター/
充電器

その他さまざまな製品